

第2123(24回) 例会報告

令和4年4月7日(木)晴れ
進行：赤出川SAA

本日のお客様:なし

◇ 会長あいさつ高橋会長

今月のロータリー特別月間テーマは母子の健康であります。世界で、毎年5歳未満の子供が590万人亡くなっております。原因としては栄養失調、適切な医療環境・衛生環境の欠如があげられております。そういった要因が日本では少ないため、気になりにくくなってしまっております。

無理やり当てはめるなら新型コロナウイルス感染症ではないでしょうか？感染者数が茨城県では先週よりも微減であります。昨日の神栖市でも30人未満の新規感染者数となり徐々に減りつつあります。ただ他市町村に比べ、子供から大人への感染、もとを辿ればその逆の大人から子供への感染が多い傾向にあります。年代別感染を見れば圧倒的に若年層や子供がいる家庭世代の感染が多くみられます。

会員皆さんに置かれましては、感染予防を徹底いただき、自分を守るのはもちろん、家族や友人を守るためにも気を付けて生活を送っていただければと思います。



◇ 幹事報告安藤（寿）幹事

1. 4月9日、10日 会長エレクト研修
ホテルグランド東雲 10:00登録
2. 4月16日 鉾田ロータリークラブ50周年式典
10:00から 藤井建設3F
3. 4月24日 地区研修協議会
ホテル日航つくば 10:30~15:20
会場参加者は会長・幹事、各委員長はズーム
4. 5月7日、8日 2820地区 地区大会 つくば国際会議場 大ホール
8日会員の参加 バス乗車時間 波崎総合支所 5:25 → 伊藤鉄工所 5:35
矢田部ヤクルト5:40 → つくば国際会議場到着
5. 5月29日 第2回地区職業奉仕セミナー
ホテル日航つくば ジュピターウエスト 12:30~



◇ 卓話遠藤会員

新年の抱負では、今の社会は困難な混沌とした時代となり、社会システムが崩壊するような状況になってしまいました。手段を択ばない自己主義の時代からの変化が必要とされているように思えます。自らを改め強くて優しい自己をめざします。



今回の卓話の指名を受けて何を話そうかと考えを巡らしていたところ、予期せず3人の人と、震災の話が話題となりました。ウクライナのことでも話題とするかとも考えましたが「人と出会う」がテーマと思い震災や支援活動などで自分自身が感じたことを話したと思います。ひとりよがりな話をご容赦いただきたいと思います。

・桜の花 一関の桜 大槌の赤浜小学校のさくら

・震災の体験、発災時、自分の体験、会社、夜間、装備、燃料の不備、娘、非常時の自分の行動の優先順位をどのように考えるか、今も考えています。「偽善と自己満足」行動するとき自分自身に問いかける言葉です。

直後、液状化、コンビナートの火災、原発爆発、将来への不安、「備えあれば患いなし」とは程遠い状況であったと感じました。

・個人としての震災対応 岩手への支援

・港南運輸で救援物資に緊急輸送、大阪から岩手を行う。

・阪神淡路の経験「自己完結が必要、物資を必要とする被災地には届かない」

・全水加工連、(全国水産加工業連合会?) 備蓄のサバを被災地に送る

・自民党の青年局対応情報 3ヶ月常温保存送ることができない。

支援物資を送ることを考えたときに、オールはさきで救援物資を生産して北部太平洋においてはさきの水産業は健在だと示す。「はさきの将来のために次代を担う人に災害を体験してもらおう」

「偽善と自己満足」行動ではないのか? 自分での自己完結はできるのか? 協力者はいるのか? 加工の必要性 晴海移送 頭と腹をとる 味噌煮にする。支援物資を被災地に届けるために、漁協に宮城への連絡、独自に岩手県への連絡先遣視察、一関、陸前高田、釜石、大槌、山田、宮古、盛岡、大槌に支援を決める。のちに銚子JCに物資を提供して福島で実施

・大槌での体験 自衛隊と警察とボランティアと地元の人そして被災者

大槌の赤浜小学校のさくらの伐採、大槌の検証報告 職員の危機意識が欠けていた。加藤町長幹部8名死亡 下に降りて対策会議中現町長平野公三 当時総務課防災実務責任者防潮堤6.4m、前年のつなみ無事3mの津波報道、安心。その後10mの津波の被害。

11年を経て人との出会いが大切なことであった感じています。

「行動しない偽善よりも失敗だらけの自己満足でいい」

行動した因果は自分では確認できない。偶然と心に浮かんだことを大切にもう少しの間あがいてみます。

◇ 日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920(大正9)年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チエスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2223、会員数84477人(2022年1月末現在)となっています。

◇ 出席報告 泉副出席委員長

項目 例会	会員総数 (名誉会員を除く)	出席計算に 用いた会員数	出席または メイクアップ会員数		出席率(%)
			出席	メイク	
第1例会	14会員	14会員	出席: 11	メイク: 0	78.57%
第2例会	14会員	14会員	出席:	メイク:	
第3例会	14会員	14会員	出席:	メイク:	
第4例会	14会員	14会員	出席:	メイク:	
4月度平均					

4月度出席表 出席:○ 欠席:/ M+数字:メイクアップ回数 出席免除:免

会員名	7日	14日	21日	28日	出席数	M数	会員名	7日	14日	21日	28日	出席数	M数
赤出川 清	○						小平 茂房	/					
安藤 信一	/												
安藤 寿博	○												
泉 純一郎	○												
伊藤 恭弘	○												
遠藤 貴之	○												
金子 大作	○												
後藤美紀代	○												
西條 健一	○												
西條 昌良	/												
篠塚 茂男	○												
菅谷 昭夫	○												
高橋 佑至	○												

メイクアップ

◇ ニコニコBOX報告 伊藤親睦副委員長

西條健一 欠席を詫びて 2,000円
 安藤寿博 今月も宜しくお願いします 2,000円
 遠藤貴之 今月も宜しくお願いします 2,000円
 赤出川清 今月も宜しくお願いします 2,000円

ニコニコBOX 8,000円
 コインBOX 1,200円
 ビジター(0件) 円
 合計 9,200円

ニコニコBOX	
1週	8,000円
2週	円
3週	円
4週	円
月計	8,000円
累計	216,000円

コインBOX	
1週	1,200円
2週	円
3週	円
4週	円
月計	1,200円
累計	28,678円

4月の予定 14日 PETS報告 21日 外部卓話
 28日 クラブフォーラム